

# デジタル技術の活用及びDX推進の取り組み状況

## 1. 経営の方向性及びデジタル技術等の活用の方向性について

### 1) デジタル技術が社会や自社の競争環境に及ぼす影響について

新型コロナウイルスの影響により、物理的な接触を前提としたビジネスモデルに確変が起きており、デジタル技術等の活用が社会全体に広がっています。

当社が事業を展開するデジタルマーケティング支援の役割も拡大しているため、社会や企業のデジタル技術等の活用の方向性を見極めた上で、柔軟な事業展開が求められています。

### 2) 経営ビジョンやビジネスモデル

上記の社会動向を踏まえ、当社の経営においても、積極的にデジタル技術等の活用を図り、新たなビジネスモデルを構築する必要があります。

当社が提供している測量事業では、提供するサービスの品質向上と生産性の向上をもって、競合優位性を高めることで、新たなビジネスモデルの構築を目指します。

新たなビジネスモデルを通じて事業の拡大に繋げ、社会のデジタル化の動向やニーズに合わせた事業展開を実現します。

## 2. 経営ビジョンやビジネスモデルの実現のための戦略

新たなビジネスモデルの構築のため、提供サービスの付加価値や生産性を向上させるための社内DX化推進システムの開発・導入を目指します。開発にあたっては、当社内の既存の業務フローの課題を解決することで、取引先の事業拡大や生産性向上に繋がる機能を実現します。

## 3. 戦略を推進するための実施体制

上記の戦略を効率的に進めるため、代表取締役の指揮のもと、各部門及び外部のシステム会社と協業の上、システムの開発を進めます。

